

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	株式会社 響	代表者	井上和弘	法人・事業所の 特徴	平成27年6月に株式会社響として三町、平成29年8月に桑原を開設。令和2年10月に新石手を開設。新石手は2階にサービス付き高齢者向け住宅(22部屋)を併設しており、在宅・住宅と生活スタイルに応じた支援を目指しております。「その人らしさ」を大切に理念に基づいた支援を日々心がけております。
事業所名	小規模多機能ホーム新石手	管理者	中島寿裕		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	人	人	人	1人	人	1人	人	4人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 今年度は更にサービス評価の理解を職員が深めていくために、運営推進会議にも積極的に参加できる仕組みを整えていく。 職員会で定期的にサービス評価の在り方を伝え、職員の理解に努めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> サービス評価についての認識を確かめていく上で、毎月の職員会で自己評価の項目を一つずつ掘り下げて議題として取り組んでいければ良いと思う。 運営推進会議には一職員として参加したいので、開催時には出席し、地域における施設のあり方について考えていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議がコロナによる書面開催が多かったため、施設への訪問ができていない為、評価判断が難しい。 今後運営推進会議を集合開催する事で評価の判断ができやすくなるので、コロナ禍でも行える工夫をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月の職員会で、サービス評価の理解を深めるため、自己評価に基づいた議題について考える時間を設けるようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 現在、施設の外観が殺風景になっているので、庭園等を造り、見栄えを良くするよう心がける。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設内の整理整頓ができていない。施設の外観も大事だが、施設内の整理整頓について再度見つめ直したい。 庭園造りは行っているが、手入れする職員が限られている。また、野菜作りも行ったが、利用者様と一緒にやる機会が少なかった。今後は利用者様と一緒に庭園の整備を行っていききたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 庭園を造ることで「四季」を感じることが出来ると思うので、ぜひ整備をお願いしたい。 外観の見栄えが良くなることで施設の雰囲気も随分変わるので、大変だとは思いますが、頑張って欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 庭園造りは利用者様と共に行える環境整備を行っていく。 施設内の環境整備は職員同士が声を掛け合い、常日頃から意識して整理整頓を心がける。

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所との交流を図る為、オンライン交流ができる環境の整備を早急に行っていく。 ・地域住民の方との交流は難しい面もあるが、挨拶等は日頃から積極的に行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン研修は参加することができ、スムーズに研修を受けることが出来た。 ・地域住民の方への挨拶は行えている。 ・施設前が地域のゴミ収集場となっている為、掃除等を行い、住民の方と話をする機会を設けることが出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修等も必要に応じて今後も積極的に参加願いたい。 ・地域住民とのコミュニケーションは引き続き行っていただき「開かれた施設」を目指して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事への積極的参加を目指していく。 ・地域行事で何が行われているか各職員に周知し、できる限り参加できるような仕組み作りを考えていく。 ・研修は積極的に参加するよう日頃からの研修内容に目を通すようにする。
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも行える事(散歩やドライブ等)は引き続き行っていく。 ・少しずつではあるが、地域でのイベント(町内清掃等)が開催されているので、参加をしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各行事ごとに近隣住民におやつや、手作り料理を持っていくことができ、話をする機会を設けることが出来た。 ・気候の良い時に散歩することができ、地域住民の方に挨拶をすることが出来た。 ・地域のイベントに参加する事は難しかったが、近隣の方が福祉用具の相談に来られる事もあり、対応することが出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で行えることを模索している。今後も引き続き利用者様に活気のある生活を送って頂けるような工夫を願いたい。 ・地域のイベントも徐々に開催しているので積極的に参加して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事にも利用者様と参加できるよう工夫していく。 ・地域の方が施設に訪れる機会を模索していき、訪れやすい環境作りを目指していく。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議での議事内容が今回は地域住民との触れ合いや、地域での施設の役割等の内容が皆無であった為、今年度は議題として挙げていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議での内容(書面開催)は職員会議の時に報告してくれていた為把握はしているが、今後通常開催となった際には参加し、会議での議事内容を確認しながら地域での役割について考えて行きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で運営推進会議が書面開催となるが多かったと思われるが、職員に周知する方法を模索し、今後の運営推進会議のあり方について再認識願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも開催できる仕組み作りを考え、なるべく施設での集合開催が行えるように模索していく。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な避難訓練は引き続き行いつつ、地域住民にも積極的に声をかけ、参加を促していく。 ・地域での防災訓練にも積極的に参加していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・非常災害対策計画は施設内に置かれており、一通りは理解しているが、実際に起きることを想定しスムーズな対応をしたいので、引き続き訓練は定期的で開催して欲しい。 ・防災・非常災害に関しては訓練を積み重ねることで身になるので、引き続き訓練は行っていきたい。 ・今後は地域住民の方にも参加を促していきたい。 ・地域で行われる防災訓練にも参加していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の防災・災害対策については、訓練や研修に参加できなかった方にも情報共有してもらい、全員が同じ知識を持てるように努めて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・BCP計画を作成し、施設内での避難訓練は引き続き行い、全職員が日頃から防災についての理解を深めていけるよう努めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月25日 (19:30~21:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	中島・河野・二宮・仙波・西川・城所・福積・楠・日山 池見

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	13	1	0	15

前回の改善計画

- ・利用者様に担当職員を配置し、信頼関係の構築に努める。
- ・面会に来られる家族様とのコミュニケーションを図り、日々の生活の様子を伝え、本人様の歴史的背景を聞き出すように努める。
- ・関わる時間の工夫を考え、本人様との関わりを大切にす。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・担当職員を配置する事で、コミュニケーションの取り方に変化が生じ、新たな一面を窺い知ることができた。
- ・コロナ禍で長時間の面会はできなかったが、家族様からのお話を聞くことで、新たな一面を窺い知ることができ、それを職員で情報共有する事にもつながった。
- ・仕事終わりに少し時間をとり、ゆっくり話が出来たとの事。また、職員同士で声を掛け合い、利用者様との関わる時間を設けることが出来た。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	9	4	0	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	8	5	0	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4	11	0	0	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	10	3	0	15

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者様の希望をかなえられるよう関わりの中から、聞き出し、援助している。
- ・担当職員より利用者様の情報を聞いたり、記録から情報を得ている。
- ・家族様が一番気にされているような生活の様子を面会時に一つでも伝えられた。
- ・担当職員として困っている事等を頼みやすい様な関係作りに努めることが出来た。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・現場の職員が直接家族様にお伝えすることはできず、日常生活の様子等は上司に伝え、上司から家族様に伝えることが多かった。
- ・日々の業務に追われ、常に寄り添って関わる事ができていなかった。
- ・コロナの感染状況により、面会が困難である期間もあり、その場合には直接家族様に伝える事ができなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・職員同士の横の連携を図り(申し送りの工夫・当日勤務者同士の話し合う時間の作り方)利用者様が何を求めているかの関わり方の工夫に努める。
- ・家族様や本人様を取り巻いている環境がどの様なものであるか、職員同士で情報共有を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月25日 (19:30~21:00)
------------------	-----	--------------------------

2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	中島・河野・二宮・仙波・西川・城所・福積・楠・日山 池見
--------------------------	------	------------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7	6	1	15

前回の改善計画

・各職員、他職種との連携を強化し、「関わり方」の様々なアプローチを検討していく。そのためにカンファレンスを行う時間を更に設ける。
・職員会等で各職員各々が取り上げて欲しい議題を運営委員に伝え、利用者様についての時間を設ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

・カンファレンス開催時前に本人様や他専門職の方と日々の生活で困っている事や、生活していく上で、本人様が何を求めているかを聞き出すことができ、それを反映する事もできた。
・利用者様に対する思いや課題はあるが、それを議題にあげて依頼することはできなかった。但し、緊急性が高い件については報告することができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	6	7	1	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	5	0	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	8	0	15
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	7	6	2	15

できている点

200字程度で、できていること、その理由を記入すること

・担当利用者様への「～したい」は理解した上で一緒に目標に近づけるようさりげなく関わっている。
・申し送りやカンファレンスで決まったことは職員に周知してもらえるよう「横の連携」を大切にしたい。
・季節ごとの行事を開催する事で、本人様の要望に応えることができた。
・他職種との連携を図り本人様にとって今、何が必要か考えることができた。
・「～したい」という利用者様の思いに対して、運営会で検討することができている。

できていない点

200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること

・コミュニケーションがとりづらい利用者様の「～したい」という思いを汲み取ることができなかった(表情や態度で思いを汲み取ることができなかった)
・「～したい」の思いを実践してみたが、長続きしなかつたりする(職員同士で共有はできているが、持続性に欠けていた)
・目標実現の為に協力して欲しい家族様が心身の事情を抱えている為かかわらないケースがあった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・利用者様個々のご様子をチーム全体で把握し、自己実現に努めていく。
・ゆとりとした時間を作り、本人様と関わる事の大切さを職員同士で共有する。それにより本人様の「～したい」に思いをはせることが出来る。
・利用者様に「生きる目標」の必要性を理解して頂き、モチベーションが上がるような関わり方の工夫を行う。
・利用者様の「～したい」の成功事例の共有を図り、他利用者に反映できる事を心がける。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月25日 (19:30～21:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	中島・河野・二宮・仙波・西川・城所・福積・楠・日山 池見

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	9	6	0	15

前回の改善計画	<p>・今後研修等に積極的に参加し、職員会で発言する時間を設け、違う視点でアプローチできるよう、ケアの向上に努める。 ・コロナ禍でも情報共有がしっかり行える方法を考えていく。申し送りの内容を職員全員に浸透する為にはどのような方法が最適か職員全員で考える。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・研修には参加できたが(オンライン研修メイン)で、職員会で発表するところまではできず、閲覧という方法となってしまった。 ・申し送りノートを有効活用できたが、振り返りができておらず、過去の申し送り内容を再度周知できていない部分もあった。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	4	8	3	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	10	2	1	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	8	5	1	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	10	4	0	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	10	4	0	15

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<p>・本人様が、いつもと違う様子であると感じた際に他職員に申し送ったり、逆に情報を伝えてくれる等、即時に対応することができている。 ・本人様の保たれている身体能力を把握し、それに合わせた対応ができている。 ・体調のすぐれない利用者様への入浴について、その都度、職員同士で相談が行えている。 ・入浴介助時等、個人で関われる際に、利用者様の生活歴等、さりげなく聞いている。 ・身体状態に合わせた利用者様の入浴方法が即座に検討できている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
<p>・利用者様によっては、コミュニケーション不足で今までの暮らし方について知らない方がいる。 ・申し送り、その他の内容をノートや口頭で伝えているが、浸透や継続性にかけたりしていることがある(他職員同士のコミュニケーション不足) ・研修で受けた内容をケアの向上につなげることができなかった(職員会での発表ができていないため)</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・些細な事でも、職員間で共有できるシステムづくりの構築。 ・職員同士の「チームケア」の重要性を職員が理解し利用者本位の日常生活の支援を行っていく。 ・利用者様の「今まで」にもっと目を向けていく事で、知らなかった情報を知ることができ、日常生活を実りのあるものにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月25日 (19:30~21:00)
------------------	-----	--------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	中島・河野・二宮・仙波・西川・城所・福積・楠・日山 池見
---------------	------	------------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	5	8	2	15

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも行える地域との関わり方について模索していく。 ・運営推進会議に職員も参加できるようにしていく。 ・利用者様の利用外の時間の生活のご様子を把握していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ・行事の際には手料理等、近所の方へ持っていくことが出来た。 ・介護相談にも来て下さった。 ・施設前の地域のゴミ収集所の掃除は積極的に行え、近所の方とのコミュニケーションを図ることもできた。 ・運営推進会議が書面開催で参加は困難であったが、会議の内容を伝えてくれたので、理解はできている。・利用者様の在宅での生活のご様子は連絡ノートにより理解することはできた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	10	5	0	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	7	2	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	6	2	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	7	4	15

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様とのコミュニケーションを図る際に、ご家族様の話を伺っている。 ・行事等で本人様になじみのある物を持ってきて頂いたりして、ご家族様への協力を求めることが出来た。 ・散歩の際に地域の方と挨拶ができた。 ・行事ごとに近隣住民の方へイベント食やおやつのおすそわけができた。 	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為、地域の方やご家族様への新しい関わりができなかった。 ・利用者様中心の関わりや援助だけを考えてしまい、利用者様を中心に巻き込む人間関係や地域との関わりに対して思いやることが出来なかった。 ・利用者様やご家族様からの話は窺い知ることはできたが、地域の方や友人との関わりを聞くことができていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でもできるオープンな環境作りを目指す。 ・ドライブや散歩等で地域資源と接する機会を増やしていく。 ・面会等で家族様だけでなく、友人や近隣住民の方たちとお話ができる機会を作れるように面会方法の検討を今後行っていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月24日 (19:30～21:00)
------------------	-----	-------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	中島・河野・二宮・中村・仙波・福永・藤岡・日山・楠池 見・カンデル・チョウダリ・伊手
----------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	10	5	0	15

前回の改善計画

- ・コロナウイルスと共存していく中で、できることを模索しながら地域資源の有効活用を検討していく。
- ・各職員が日々の生活の中で利用者様の変化に気づき、職員全体で把握していく事ができる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・コロナウイルスの感染状況により、外部との関わりが困難な時期もあったが、散歩やドライブを行う事で、四季を感じることはできた。
- ・朝・夕の申し送り時や、申し送りノートを有効活用し、職員同士で情報を共有することが出来た。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	4	8	3	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	11	1	1	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	3	8	4	0	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	1	11	3	0	15

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・医療やリハビリに関しては、利用者様の状況に変化がある場合は、すぐに報告・連絡・相談を行うことができ、柔軟な対応が行えている。
- ・利用者様の状況に応じたサービスが提供できていると思う。
- ・朝・夕の申し送り時や申し送りノートの有効活用が行えており、職員同士で情報の共有が行っていた。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・家族様の事情により、宿泊が連泊にならざるを得ない利用者様に関して、本人様に状況を伝えるのが難しかった。今後は家族様への支援やアドバイスを行う必要性を感じた。
- ・コロナ禍で地域の資源を活かしきれていなかった。
- ・コミュニケーションを図るのが困難な方に関して、変化や気づきに対応しきれていなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・宿泊(連泊)されている方の家族様への在宅支援のアドバイス(地域資源の活用方法等)やコミュニケーションを密にし、本人様・家族様にとっての最善の支援方法を模索していく。
- ・コミュニケーションを図ることが困難な利用者様に対して家族様からの情報収集を行い、本人様の気持ちに寄り添える関わりを目指し、他職種との連携も強化していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月24日 (19:30~21:00)
------------------	-----	-------------------------

6. 連携・協働	メンバー	中島・河野・二宮・中村・仙波・福永・藤岡・日山・楠池 見・カンデル・チョウダリ・伊手
----------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	3	6	6	15

前回の改善計画	・コロナ禍でも外部の方達又は近隣の方達に感染対策等の徹底を図りつつ、「開かれた施設」を目指していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・イベント毎におやつや手作りの料理を近隣の方へおすそ分けすることができ、その際にお話することが出来た。 ・施設前が地域のゴミ収集場であり、掃除を行う事で近隣の方とのコミュニケーションを図ることが出来た。 ・コロナ感染者が急激に増加したときには交流を保つ事が困難であった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	2	2	5	6	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	3	2	10	15
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	0	0	3	12	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	1	3	11	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも、面会に関しては感染状況を把握しながら、面会時間の設定や少人数での面会、窓越しでも電話で声を聞きながら面会を行う等して、継続して行うことが出来た。 ・サービス担当者会議を開催し、他職種からの意見交流が行えた。 ・近隣の方が福祉用具の相談に訪れることがあり、対応することができた。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベントが、ほぼほぼコロナの為開催中止になる等で、参加することが困難であった。 ・コロナの感染者数が一気に増加した時は交流ができない時期があった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・近隣との方との関わりは引き続き行いつつ、地域のイベントや活動等積極的に参加していくようにする。また、コロナ感染者数が減少している時期には、感染対策を徹底しながら、施設にも来ていただけるような工夫も行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月24日 (19:30~21:00)
------------------	-----	-------------------------

7. 運営	メンバー	中島・河野・二宮・中村・仙波・福永・藤岡・日山・楠 池見・カンデル・チョウダリ・伊手
-------	------	--

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	4	6	5	15

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域貢献の為に職員各自が地域への行事等の積極的な参加に向いていけるような仕組み作りを検討していく。 ・利用者・家族様からの意見を聞くことが出来る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事等がコロナの為に開催中止になることが多く積極的な参加ができなかった。また、行事等の把握があまりできていなかった。 ・利用者様からのお話を聞く時間を職員各々が工夫し、対応することが出来た。 ・家族様の面会時には様々な意見を聞くことが出来た。 ・家族様が遠方の場合は、お手紙で情報をお伝えする等で工夫できた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	6	6	1	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	5	0	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	4	7	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3	4	8	15

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様やご家族様より意見や苦情がある場合には、すぐに職員で情報を共有し、対応策を考え、改善できるような体制作りができていた。 ・利用者様やご家族様とのコミュニケーションは図ることが出来ていた。 ・施設前の地域のゴミ収集場で困っている住民の方へ声をかけ、一緒に掃除する事で地域の方のお話を聞くことが出来た。 	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・苦情報告書に利用者様の些細な事に関して記入することができていなかった(苦情と言う認識が低かった)。 ・職員全員が地域との関わりができていなかった。 ・近隣住民と触れ合いがあった際に、申し送り等で報告がなかった時もあり、把握することができていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族様の面会時には職員も関わられるように職員同士での声掛けも行っていく。 ・支所等に出向き、地域(石手圏域)でのイベント事等を把握し、積極的に参加できるよう職員同士で声を掛け合う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月24日 (19:30～21:00)
------------------	-----	-------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	中島・河野・二宮・中村・仙波・福永・藤岡・日山・楠池 見・カンデル・チョウダリ・伊手
-----------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	6	4	3	15

前回の改善計画	・研修に積極的に参加するよう、自己研鑽を行いながら、スキルアップを目指していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・資格の取得やスキルアップの為に研修や会議に参加できている。 ・興味がある研修や自分自身が今後取得したい資格があれば、その都度上司に伝えることが出来た。 ・職員会議内でも勉強会がある為、その都度参加が出来た。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	6	3	3	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	4	4	4	15
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	2	12	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	8	5	2	15

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・資格の取得やスキルアップの為に研修や会議に参加できている。 ・興味がある研修や自分自身が今後取得したい資格があれば、その都度上司に伝えることが出来た。 ・職員会議内でも勉強会がある為、その都度参加が出来た。 ・事業所連絡会に参加できる時には参加している(オンライン研修) ・ヒヤリハット・インシデント報告書には必ず目を通し、職員会で再度検討を行う等、リスクマネジメントに取り組んでいる。 	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・上司に声をかけてもらい研修に参加はしているが、自ら調べて申し込む所まではできていなかった。 ・研修で学んだことを職員会議で発表することが出来ていなかった(研修報告書に目を通してもらうところまでとどまっていた) ・研修内容によっては会場で聞きたい研修もあったが、オンライン研修での研修になるとためらってしまい、参加しなかった研修もある。 ・研修自体に参加してなくて、研修報告書に目を通すだけになってしまっていた。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・研修案内に目を通し(施設内掲示している)自らが研修内容を把握し、興味のある事やスキルアップを目指すため、上司に相談しながら積極的に研修に参加していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月24日 (19:30~21:00)
------------------	-----	-------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	中島・河野・二宮・中村・仙波・福永・藤岡・日山・楠 池見・カンデル・チョウダリ・伊手
--------------	------	--

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	10	3	0	15

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度についての勉強会を開催し、制度についての把握に努める。 ・居室・トイレのノック等、利用者様のプライバシーには十分配慮する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度についての理解ができていない。 ・成年後見制度を利用している利用者様に対して、どの様なものであるのか少しではあるが身近に存在している為理解できた。 ・最近利用者様からの苦情があり(居室に入室時のノックやトイレの際のノック)意識していたつもりではあるが、無意識で行えていないことなる事に気づいた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12	3	0	0	15
②	虐待は行われていない	9	6	0	0	15
③	プライバシーが守られている	4	9	2	0	15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	15	0	0	0	15
⑤	適正な個人情報の管理ができています	10	5	0	0	15

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度を利用している利用者様が居ることは把握している。 ・拘束・虐待に関しては施設内研修があり、その都度理解できている。 ・個人情報の管理は事務所内で厳重に管理しており、確実に実行している。 	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・介護記録等職場で必要な書類が机にそのまま置かれていることがあった(業務に追われ整理整頓ができていなかった) ・居室の入室時のノックやトイレ時のノックは利用者様から苦情が出て、気づかされた。意識して行っていたつもりが、無意識で行っていた可能性もある為、細心の注意を払わなければならない。 ・新しく入職したため、成年後見制度についての理解が出来ていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・意識して虐待防止には努めているが、日々の業務に追われ、無意識で行っていることが虐待につながる恐れがある為、職員同士で声を掛け合う事を引き続き行い、風通しの良い職場環境作りを目指していく。 ・成年後見制度の研修は定期的に行い、各職員が理解できるように努めていく。 	